

広島県看護協会の取り組み

看護協会施設会員窓口担当 佐々木由紀

公益社団法人 広島県看護協会は、看護職（保健師、助産師、看護師、准看護師）の資格を持つ個人が自主的に加入し運営する職能団体であり、会員数は 18,492 名である（2019 年 4 月現在）。看護の質向上を図るとともに専門的教育と学術の研究に努め、県民の健康と福祉の増進に寄与することを目的に活動している。

平成 30 年度の活動は、事業計画に則り、教育・研修プログラムの案内、看護の普及活動計画の案内、総会および会議等の参加と案内、会員管理の取り纏めを行なった（表 1）。また、平成 30 年 7 月豪雨災害では、被災者・被災地支援として広島県看護協会は義援金の受付窓口となった。これに伴い本学の教職員より義援金を募り、26,000 円を寄付した。今年度、本学では 2 名の新会員を迎え、現在 16 名が加入している。さらに多くの方々に入会して頂き、広島県看護協会の活動を活用しながら、さらなる看護の発展に寄与して頂ければと切望している。

表 1 平成 30 年度 広島県看護協会事業計画/本学の活動

平成30年度 事業内容	本学における活動
I. 看護の質向上に関する事業	
1. 看護の専門性を高める教育と生涯学習の支援	
1) 生涯教育研修の推進	平成31年度教育計画配布, ジェネラリスト研修における講師
2) 新人看護職員研修の推進	新人職員研修の案内配布
3) 専門看護師・認定看護師の育成と活用	専門看護師, 認定看護師活用推進および研修会の案内配布
4) 看護管理者の育成	ファーストレベル, セカンドレベル, サードレベル等管理者研修の案内配布
5) 看護指導者の育成	広島県保健師助産師看護師指導者講習会の案内
6) 看護研究活動の振興	常任委員会（認定看護管理者教育課程運営委員会）, 特別委員会（第49回日本看護学会準備委員会・抄録選考委員会）, 研究サポート
7) 図書サービスの充実	図書館活動, 活用方法の案内
2. 保健師・助産師・看護師職能に関する事項	
1) 保健師職能の活動	地域保健・産業フォーラム企画, 保健師職能委員会活動案内
2) 助産師職能の活動	「国際助産師の日」行事等, 助産師職能委員会活動案内
3) 看護師職能の活動（准看護師含む）	在宅看護, 訪問看護師継続教育等, 看護職能委員会活動案内
3. 医療安全対策の推進	
1) 医療安全対策の推進	医療安全推進, リスクマネジャー研修等の案内
II. 調査研究及び看護制度等の提言に関する事業	
1. 医療介護総合確保推進法に基づく広島県事業の実施	魅力ある看護の人材確保総合推進事業等の案内
III. 看護職の人材確保と定着推進に関する事業	
1. ナースセンター事業の推進	ワークライフバランス推進事業, ナースバンク活用等の案内
IV. 在宅ケアの推進及び地域住民の健康増進に関する事業	
V. 看護の普及啓発に関する事業	
VI. 災害支援、危機管理支援に関する事業	
VII. その他本会の目的を達成するために必要な事業	
ひろしまナイチンゲール賞候補推薦, 看護の日, 看護週間, ふれあい看護体験広報	
災害支援ナース研修案内, 平成30年7月豪雨災害義援金寄付	
会員数増加への取り組み, 会員管理, 諸会議の案内と出席管理, 会員システムによる日本看護協会との連携, 会報配布	